

植物ホルモン高精度質量分析

(2017.4.1)

AB SCIEX Triple TOF 5600 を用いた解析では、精密な質量分析が可能となります。夾雑物が多いサンプルや非モデル植物からの、ホルモン類の定性・定量解析に威力を発揮します。特殊な形状や微量なサンプルからのホルモン類の定量にも、可能な限り対応いたします。多検体試料の迅速な解析には適していません。詳細につきましては、その都度ご相談させていただきます。

使用機器

[AB SCIEX Triple TOF 5600](#)

分析可能なホルモン類

(標準化合物が手に入れば、下記以外も対応可能な場合があります。その他、未同定物質の質量分析等に関するご相談ください。)

ジベレリン：GA₁, GA₄, GA₈, GA₉, GA₁₂, GA₁₅, GA₁₉, GA₂₀, GA₂₄, GA₂₉, GA₃₄, GA₄₄, GA₅₁, GA₅₃ (その他の GA についてはご相談ください)

オーキシシン：IAA (結合型、生合成中間体についてはご相談ください)

アブシジン酸：ABA (代謝産物についてはご相談ください)

ジャスモン酸：JA, JA-Ile (生合成中間体についてはご相談ください)

サリチル酸：SA

サイトカイニン：tZ, iP, DHZ

利用の流れ

- ① 事前打ち合わせ
- ② 申請書の提出
- ③ 解析の詳細な打ち合わせ
- ④ 分析依頼サンプルの送付 (もしくは持ち込み)
- ⑤ 抽出・精製・機器分析・データ解析
- ⑥ 解析結果

費用負担

サンプル送付にかかる費用は、各自でご負担いただきます。サンプル数などの状況に応じて、精製用カートリッジなどの消耗品代をご負担いただく場合があります。詳細につきましては、個別に相談させていただきます。

Authorship

解析結果を用いた発表をする場合は、事前（論文投稿前、学会発表要旨投稿前）に瀬尾光範（mitsunori.seo@riken.jp）までご連絡いただく共に、解析に携わった担当者（実際の状況によります）を共著者としていただくことをお願いします。

納期

機器の状態、ご依頼のサンプル数、全体の解析依頼件数などによって異なります。全体の作業の効率化の都合上、必ずしもご依頼を受けた順番通りに解析が進むとは限りません。

理化学研究所 環境資源科学研究センター
適応制御研究ユニット
瀬尾光範